

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	3,927,567 <27,774,392>	4,335,535 <79,353,676>	21,248,068 <77,217,849>	4,851,912 <87,994,603>	35,240,268 <95,610,322>
	補正予算（千円）	268,545 <11,521,655>	234,211 <23,868,996>	<2,920,259>		
	繰越し等（千円）	37,982,904 <42,244,647>	-150,000 -<12,392,873>	365,400 <21,617,257>		
	計（千円）	42,179,016 <81,540,694>	4,419,746 <90,829,799>	21,613,468 <101,755,365>		
執行額（千円）		41,562,020 <81,156,844>	3,095,368 <88,624,853>	20,859,729 <97,423,052>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		施策目標の達成に向けて着実に進展しており、今後も引き続き必要な施策を実施していく。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること				番号	I-1-1	(千円)	
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策に必要な経費	3,558,421	7,489,411	
	● 2	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策の推進に必要な経費	1,293,491	1,722,634	
	● 3	復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	地域医療提供体制の再構築に必要な経費		26,028,223	
	● 4							
	小計					4,851,912	35,240,268	
対応表において◆となっているもの	◆ 1							
	◆ 2							
	◆ 3							
	◆ 4							
	小計							
対応表において○となっているもの	○ 1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >	
	○ 2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 27,750,854 >	< 35,366,573 >	
	○ 3					< >	< >	
	○ 4					< >	< >	
	小計					<87,994,603> の内数	<95,610,322> の内数	
対応表において△となっているもの	△ 1					< >	< >	
	△ 2					< >	< >	
	△ 3					< >	< >	
	△ 4					< >	< >	
	小計							
合計						4,851,912 <87,994,603> の内数	35,240,268 <95,610,322> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	5,497,881 <28,164,767>	1,101,620 <79,755,036>	1,023,159 <77,649,860>	1,194,094 <88,446,912>	1,288,522 <96,331,839>
	補正予算（千円）	-690 <11,521,655>	-585 <23,868,996>	-446 <2,920,259>		
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	5,497,191 <81,931,069>	1,101,035 <91,231,159>	1,022,713 <102,187,376>		
執行額（千円）		5,309,906 <81,533,613>	1,049,188 <89,022,863>	977,096 <97,852,898>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策目標の達成に向けて進展しており、今後も医師、看護師等の不足した状況に対応するため、引き続き医師確保や女性医師、看護師等の離職防止、復職支援の強化を進めるべく必要な予算要求を行うこととした。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること					番号	I-2-1	(千円)					
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計					
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額						
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医療従事者等確保対策費	医療従事者等の確保対策に必要な経費	1,194,094	1,288,522						
	● 2												
	● 3												
	● 4												
	小計					1,194,094	1,288,522						
対応表において◆となっているもの	◆ 1												
	◆ 2												
	◆ 3												
	◆ 4												
	小計												
対応表において○となっているもの	○ 1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >						
	○ 2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 27,750,854 >	< 35,366,573 >						
	○ 3	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家試験実施に必要な経費	< 452,309 >	< 721,517 >						
	○ 4					< >	< >						
	小計					<88,446,912> の内数	<96,331,839> の内数						
対応表において△となっているもの	△ 1					< >	< >						
	△ 2					< >	< >						
	△ 3					< >	< >						
	△ 4					< >	< >						
	小計												
合計						1,194,094	1,288,522						
						<88,446,912> の内数	<96,331,839> の内数						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療従事者の資質の向上を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	14,661,572 <27,774,392>	12,661,497 <79,353,676>	11,050,800 <77,217,849>	10,217,237 <87,994,603>	11,086,171 <95,610,322>
	補正予算（千円）					
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	14,661,572 <81,540,694>	12,661,497 <90,829,799>	11,050,800 <101,755,365>		
執行額（千円）		14,541,013 <80,399,851>	12,461,812 <88,624,853>	10,850,671 <97,423,052>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		臨床研修をはじめ、医療従事者の資質の向上は順調に実施されているところであり、引き続き、政策目標の達成に向けて現在の取組を進めていくため、必要な予算要求を行うこととした。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	医療従事者の資質の向上を図ること					番号	I - 2 - 2		(千円)				
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計					
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額						
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医療従事者資質向上対策費	医療従事者の資質向上に必要な経費	10,217,237	11,086,171						
	● 2												
	● 3												
	● 4												
	小計					10,217,237	11,086,171						
対応表において◆となっているもの	◆ 1												
	◆ 2												
	◆ 3												
	◆ 4												
	小計												
対応表において○となっているもの	○ 1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >						
	○ 2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 27,750,854 >	< 35,366,573 >						
	○ 3					< >	< >						
	○ 4					< >	< >						
	小計					<87,994,603> の内数	<95,610,322> の内数						
対応表において△となっているもの	△ 1					< >	< >						
	△ 2					< >	< >						
	△ 3					< >	< >						
	△ 4					< >	< >						
	小計												
合計						10,217,237	11,086,171						
						<87,994,603> の内数	<95,610,322> の内数						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療情報化の体制整備の普及を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	846,241 <27,774,392>	814,642 <79,353,676>	603,522 <77,217,849>	524,502 <87,994,603>	516,900 <95,610,322>
	補正予算（千円）	150,801 <11,521,655>	1,297,557 <23,868,996>	<2,920,259>		
	繰越し等（千円）	-134,503 <42,244,647>	-1,163,054 <-12,392,873>	1,297,557 <21,617,257>		
	計（千円）	862,539 <81,540,694>	949,145 <90,829,799>	1,901,079 <101,755,365>		
執行額（千円）		837,406 <81,156,844>	889,423 <88,624,853>	1,602,117 <97,423,052>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策として推進すべき事業については重点的に予算要求を行い、縮減可能な事業については経費の見直しを行うなど、各事業の内容を精査した上で概算要求を行っている。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	医療情報化の体制整備の普及を推進すること					番号	I - 3 - 1		(千円)				
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計					
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額						
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医療情報化等推進費	医療情報化等の推進に必要な経費	524,502	516,900						
	● 2												
	● 3												
	● 4												
	小計					524,502	516,900						
対応表において◆となっているもの	◆ 1												
	◆ 2												
	◆ 3												
	◆ 4												
	小計												
対応表において○となっているもの	○ 1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >						
	○ 2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 27,750,854 >	< 35,366,573 >						
	○ 3					< >	< >						
	○ 4					< >	< >						
	小計					<87,994,603> の内数	<95,610,322> の内数						
対応表において△となっているもの	△ 1					< >	< >						
	△ 2					< >	< >						
	△ 3					< >	< >						
	△ 4					< >	< >						
	小計												
合計						524,502	516,900						
						<87,994,603> の内数	<95,610,322> の内数						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医療安全確保対策の推進を図ること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い		目標達成	番号
予算の状況	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額	
	当初予算（千円）	522,653 <27,774,392>	529,709 <79,353,676>	956,697 <77,217,849>	1,260,217 <87,994,603>	1,474,681 <95,610,322>
	補正予算（千円）					
	繰越し等（千円）	<11,521,655>	<23,868,996>	<2,920,259>		
	計（千円）	522,653 <81,540,694>	529,709 <90,829,799>	956,697 <101,755,365>		
執行額（千円）		452,251 <81,156,844>	436,735 <88,624,853>	870,286 <97,423,052>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策評価結果を踏まえ、各事業の実績を精査した上で、医療事故調査・支援センター運営費の見直しによる経費縮減を図り、概算要求を行っている。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	医療安全確保対策の推進を図ること					番号	I-3-2	(千円)
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保対策に必要な経費	1,074,779	1,100,690	-72,750
	● 2	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保の推進に必要な経費	185,438	373,991	
	● 3							
	● 4							
	小計					1,260,217	1,474,681	-72,750
対応表において◆となっているもの	◆ 1							
	◆ 2							
	◆ 3							
	◆ 4							
	小計							
対応表において○となっているもの	○ 1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >	
	○ 2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 27,750,854 >	< 35,366,573 >	
	○ 3					< >	< >	
	○ 4					< >	< >	
	小計					<87,994,603> の内数	<95,610,322> の内数	
対応表において△となっているもの	△ 1					< >	< >	
	△ 2					< >	< >	
	△ 3					< >	< >	
	△ 4					< >	< >	
	小計							
合計						1,260,217 <87,994,603> の内数	1,474,681 <95,610,322> の内数	-72,750

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		政策医療を向上・均てん化させること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	54,909,783	49,044,122	43,188,369	41,704,784	47,848,523
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
	繰越し等（千円）	350,282	583,551	0		
	計（千円）	55,260,065	49,627,673	43,188,369		
執行額（千円）		55,258,814	49,610,347	43,058,721		
政策評価結果の概算要求への反映状況		目標の達成に向けて進展しており、引き続き目標達成のために必要な予算要求を行うこととした。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	政策医療を向上・均てん化させること				番号	I - 4 - 1		(千円)
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
整理番号	会計	組織／勘定	項	事項		28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	
対応表において●となつているもの								
対応表において◆となつているもの	小計							
	◆ 1	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立病院機構運営費	独立行政法人国立病院機構運営費交付金に必要な経費	14,420,984	16,521,863	
	◆ 2	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立がん研究センター運営費	国立研究開発法人国立がん研究センター運営費交付金に必要な経費	6,078,696	6,789,208	
	◆ 3	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立がん研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立がん研究センター施設整備に必要な経費		198,660	
	◆ 4	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立循環器病研究センター運営費	国立研究開発法人国立循環器病研究センター運営費交付金に必要な経費	4,485,550	5,297,888	
	◆ 5	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立循環器病研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立循環器病研究センター施設整備に必要な経費	357,770	718,230	
	◆ 6	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,874,661	4,086,093	
	◆ 7	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター施設整備に必要な経費	104,814	431,437	
	◆ 8	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立国際医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立国際医療研究センター運営費交付金に必要な経費	5,778,519	6,289,898	
	◆ 9	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立国際医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立国際医療研究センター施設整備に必要な経費	174,276	180,061	
	◆ 10	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立成育医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立成育医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,272,524	3,602,723	
	◆ 11	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立成育医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立成育医療研究センター施設整備に必要な経費	150,000	500,000	
	◆ 12	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター運営費交付金に必要な経費	2,793,350	3,048,262	
	◆ 13	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター施設整備に必要な経費	213,640	184,200	
	◆ 14							
	小計					41,704,784	47,848,523	
対応表において○となつているもの								
対応表において△となつているもの								
合計						41,704,784	47,848,523	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		感染症の発生・まん延の防止を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	78,465,143 <1,472,761>	79,132,411 <1,614,231>	78,909,446 <6,437,560>	83,349,057 <15,285,784>	89,410,956 <32,942,857>
	補正予算（千円）	57,473,788 -<586,584>	63,436,372 <22,114,663>	36,250,506 <25,030,097>	0 <0>	
	繰越し等（千円）	10,685,927 -<213,375>	-1,939,576 -<22,008,013>	3,281,876 -<4,271,873>		
	計（千円）	146,624,858 <672,802>	140,629,207 <1,720,881>	118,441,828 <27,195,784>		
執行額（千円）		138,357,998 <670,157>	137,811,459 <1,328,112>	117,016,197 <26,918,942>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		引き続き、感染症対策の充実や予防接種の推進等により、感染症の発生の予防・まん延の防止を図るため、必要な予算の確保に努めることとした。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	感染症の発生・まん延の防止を図ること				番号	I-5-1	(千円)	
	予算科目				予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症医療に必要な経費	3,561,076	3,337,818	
	● 2	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症予防事業等に必要な経費	20,555,013	24,993,671	
	● 3	一般	厚生労働本省	感染症対策費	結核に関する試験研究に必要な経費	420,717	420,717	
	● 4	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症の発生・まん延防止対策に必要な経費	949,138	2,511,752	
	● 5	一般	厚生労働本省	感染症対策費	特定B型肝炎ウイルス感染者に対する給付金等の支給に必要な経費	57,200,000	57,200,000	
	● 6	一般	検疫所	検疫業務等実施費	検疫業務等に必要な経費	663,113	946,998	
	小計					83,349,057	89,410,956	
対応表において◆となっているもの	◆ 1							
	◆ 2							
	小計							
対応表において○となっているもの	○ 1	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 13,000,000 >	< 30,311,070 >	
	○ 2	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 2,019,000 >	< 2,019,000 >	
	○ 3	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 266,784 >	< 612,787 >	
	小計					<15,285,784> の内数	<32,942,857> の内数	
対応表において△となっているもの	△ 1							
	△ 2							
	小計							
合計					83,349,057	89,410,956		
					<15,285,784> の内数	<32,942,857> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	60,328,376 <1,472,761>	76,747,653 <1,614,231>	144,512,911 <6,437,560>	148,479,068 <15,285,784>	154,264,084 <32,942,857>
	補正予算（千円）	0 -<586,584>	0 <22,114,663>	0 <25,030,097>	0 <0>	
	繰越し等（千円）	-311,978 -<213,375>	514,778 -<22,008,013>	-71,310 -<4,271,873>		
	計（千円）	60,016,398 <672,802>	77,262,431 <1,720,881>	144,441,601 <27,195,784>		
執行額（千円）		59,207,868 <670,157>	74,371,224 <1,328,112>	99,314,119 <26,918,942>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		引き続き、治療方法が確立していない特殊な疾病等の予防・治療等を充実させるため、必要な予算の確保に努めることとした。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること				番号	I-5-2		(千円)
予 算 科 目				予算額			政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額		
● 1	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	難病医療等に必要な経費	132,012,554	136,357,008		
● 2	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	小児慢性特定疾病対策に必要な経費	228,370	209,360		
● 3	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等対策に必要な経費	4,555,595	5,103,350		
● 4	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患の治療研究に必要な経費	793,929	769,189		
● 5	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等の予防・治療等の充実に必要な経費	458,204	1,306,950		
● 6	一般	国立ハンセン病療養所	国立ハンセン病療養所運営費	国立ハンセン病療養所の運営に必要な経費	10,430,416	10,518,227		
小計					148,479,068	154,264,084		
対応表において●となっているもの	◆ 1							
	◆ 2							
	◆ 3							
	◆ 4							
小計								
対応表において◆となっているもの	○ 1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 2,019,000 >	< 2,019,000 >	
	○ 2	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 266,784 >	< 612,787 >	
	○ 3	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 13,000,000 >	< 30,311,070 >	
	小計				<15,285,784> の内数	<32,942,857> の内数		
対応表において○となっているもの	◇ 1						>	
	◇ 2						>	
	◇ 3						>	
	◇ 4						>	
小計								
合計					148,479,068	154,264,084		
<15,285,784> の内数 <32,942,857> の内数								

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		適正な移植医療を推進すること					
評価方式		総合(実績)事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-3
予算の状況	25年度		26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額	
	当初予算（千円）		2,544,432	2,628,512	2,694,236	3,080,410	3,009,515
	<0>		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
	補正予算（千円）		0	532,275	0		
	<0>		<0>	<0>	<0>		
	繰越し等（千円）		0	-532,275	532,275		
	<0>		<0>	<0>	<0>		
計（千円）		2,544,432	2,628,512	3,226,511			
<0>		<0>	<0>	<0>			
執行額（千円）		2,497,438	2,553,361	3,140,073			
<0>		<0>	<0>	<0>			
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>評価結果を踏まえ、今後も適正な移植医療を推進するため、必要な予算の確保に努めることとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臓器移植対策事業費【平成29年度予算概算要求：605,997千円（平成28年度予算額：775,545千円）】 ・骨髓移植対策事業費等【平成29年度予算概算要求：2,372,702千円（平成28年度予算額：2,273,946千円）】 ・移植対策費【平成29年度予算概算要求：30,816千円（平成28年度予算額：30,919千円）】 					

政策評価調書（個別票2）

政策名	適正な移植医療を推進すること				番号	I - 5 - 3		(千円)
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療推進事業に必要な経費	3,049,491	2,978,699	
	● 2	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療の推進に必要な経費	30,919	30,816	
	● 3							
	● 4							
	小計					3,080,410	3,009,515	
対応表において◆となっているもの	◆ 1							
	◆ 2							
	◆ 3							
	◆ 4							
	小計							
対応表において○となっているもの	○ 1					<	><	>
	○ 2					<	><	>
	○ 3					<	><	>
	○ 4					<	><	>
	小計							
対応表において△となっているもの	△ 1					<	><	>
	△ 2					<	><	>
	△ 3					<	><	>
	△ 4					<	><	>
	小計							
合計						3,080,410	3,009,515	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		原子爆弾被爆者等を援護すること				
評価方式		総合(実績・事業)	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	148,157,450 <883,000>	144,911,471 <883,000>	139,982,728 <6,383,000>	135,517,931 <15,019,000>	132,560,440 <32,330,070>
	補正予算（千円）	1,444,898 <0>	28,567 <22,114,663>	26,240 <25,030,097>	0 <0>	
	繰越し等（千円）	-1,444,898 -<213,375>	412,839 -<21,845,509>	1,032,059 -<4,379,817>		
	計（千円）	148,157,450 <669,625>	145,352,877 <1,152,154>	141,041,027 <27,033,281>		
執行額（千円）		135,612,366 <666,980>	130,024,164 <1,111,433>	126,581,723 <26,756,438>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、今後も被爆者に対する保健、医療、福祉にわたる総合的な施策を推進するため、必要な予算の確保に努めることとした。原爆被爆者援護対策費（平成29年度概算要求額：132,560,440千円〔平成28年度予算額：135,517,931千円〕）				

政策評価調書（個別票2）

政策名	原子爆弾被爆者等を援護すること					番号	I-5-4	(千円)					
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計					
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額						
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の医療に必要な経費	32,702,644	30,444,514						
	● 2	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の老人保健事業等に必要な経費	563,233	563,233						
	● 3	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の援護対策事業に必要な経費	99,691,125	99,078,918						
	● 4	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆放射線の医学的影響の調査研究に必要な経費	1,896,191	1,870,529						
	● 5	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者等の援護に必要な経費	664,738	603,246						
	小計					135,517,931	132,560,440						
対応表において◆となっているもの	◆ 1												
	◆ 2												
	◆ 3												
	◆ 4												
	小計												
対応表において○となっているもの	○ 1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 2,019,000 >	< 2,019,000 >						
	○ 2	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 13,000,000 >	< 30,311,070 >						
	○ 3					< >	< >						
	○ 4					< >	< >						
	小計					<15,019,000> の内数	<32,330,070> の内数						
対応表において△となっているもの	△ 1					< >	< >						
	△ 2					< >	< >						
	△ 3					< >	< >						
	△ 4					< >	< >						
	小計												
合計						135,517,931	132,560,440						
						<15,019,000> の内数	<32,330,070> の内数						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		有効性・安全性の高い新医薬品・医療機器を迅速に提供できるようにすること				
評価方式		総合(実績)事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	1,987,630 <328,980>	1,854,332 <1,280,986>	1,618,260 <1,268,297>	1,567,731 <1,440,780>	1,628,115 <2,070,017>
	補正予算（千円）	0	0	0	0	
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	1,987,630 <328,980>	1,854,332 <1,280,986>	1,618,260 <1,268,297>		
執行額（千円）		1,769,687 <328,980>	1,694,388 <1,280,986>	1,484,259 <1,268,297>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、より一層の新医薬品・医療機器の総審査期間の短縮及びドラッグ・ラグ、デバイス・ラグの解消を図るため、引き続き必要な予算を適切に要求することとする。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	有効性・安全性の高い新医薬品・医療機器を迅速に提供できること				番号	I-6-1		(千円)					
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計					
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額						
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医薬品承認審査等推進費	医薬品の承認審査等の推進に必要な経費	1,567,731	1,628,115						
	● 2												
	● 3												
	● 4												
	小計					1,567,731	1,628,115						
対応表において◆となっているもの	◆ 1												
	◆ 2												
	◆ 3												
	◆ 4												
	小計												
対応表において○となっているもの	○ 1					<	><	>					
	○ 2					<	><	>					
	○ 3					<	><	>					
	○ 4					<	><	>					
	小計												
対応表において△となっているもの	△ 1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 1,440,780 >	< 2,070,017 >						
	△ 2					< ><	>						
	△ 3					< ><	>						
	△ 4					< ><	>						
	小計					<1,440,780> の内数	<2,070,017> の内数						
合計						1,567,731	1,628,115						
						<1,440,780> の内数	<2,070,017> の内数						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること				
評価方式		総合(実績)事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	3,789,355 <328,980>	2,405,622 <1,280,986>	2,370,299 <1,268,297>	2,531,259 <1,440,780>	3,308,207 <2,070,017>
	補正予算（千円）	142,764	55,951			
	繰越し等（千円）	-151,455	227,190	55,951		
	計（千円）	3,780,664 <328,980>	2,688,763 <1,280,986>	2,426,250 <1,268,297>		
執行額（千円）		2,411,080 <328,980>	2,154,657 <1,280,986>	1,851,591 <1,268,297>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		事前評価分析表に基づき、引き続き必要な予算を適切に要求することとする。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること					番号	I-6-2	(千円)					
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計					
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額						
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	重症スモン患者介護事業に必要な経費	67,682	63,599						
	● 2	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	医薬品の安全対策等の推進に必要な経費	2,003,086	2,787,315						
	● 3												
	● 4												
	小計					2,070,768	2,850,914						
対応表において◆となっているもの	◆ 1	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	医薬品等の国家検定及び検査等に必要な経費	10,715	10,715						
	◆ 2	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	血清その他の製造及び検定に必要な経費	449,776	446,578						
	◆ 3												
	◆ 4												
	小計					460,491	457,293						
対応表において○となっているもの	○ 1					<	><	>					
	○ 2					<	><	>					
	○ 3					<	><	>					
	○ 4					<	><	>					
	小計												
対応表において△となっているもの	△ 1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 1,440,780 >	< 2,070,017 >						
	△ 2					< ><	>						
	△ 3					< ><	>						
	△ 4					< ><	>						
	小計					<1,440,780> の内数	<2,070,017> の内数						
合計						2,531,259	3,308,207						
						<1,440,780> の内数	<2,070,017> の内数						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		医薬品の適正使用を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	124,549	321,563	307,487	255,199	267,693
	補正予算（千円）					
	繰越し等（千円）					
	計（千円）	124,549 <0>	321,563 <0>	307,487 <0>		
執行額（千円）		119,871	294,000	279,668		
政策評価結果の概算要求への反映状況		平成28年度はモニタリングのみ実施しており、当該結果を踏まえ、医薬品の適正使用を推進するために、引き続き必要な経費を適切に要求している。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	医薬品の適正使用を推進すること				番号	I - 6 - 3		(千円)
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医薬品適正使用推進費	医薬品の適正使用の推進に必要な経費	255,199	267,693	
	● 2							
	● 3							
	● 4							
	小計					255,199	267,693	
対応表において◆となっているもの	◆ 1							
	◆ 2							
	◆ 3							
	◆ 4							
	小計							
対応表において○となっているもの	○ 1					<	><	>
	○ 2					<	><	>
	○ 3					<	><	>
	○ 4					<	><	>
	小計							
対応表において△となっているもの	△ 1					<	><	>
	△ 2					<	><	>
	△ 3					<	><	>
	△ 4					<	><	>
	小計							
合計						255,199	267,693	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、使用適正化を推進し、安全性の向上を図ること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない。	番号
予算の状況	25年度		26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
	当初予算（千円）		624,613	614,785	622,163	609,964
	補正予算（千円）					
	繰越し等（千円）					
	計（千円）		624,613 <0>	614,785 <0>	622,163 <0>	
執行額（千円）		579,219	573,013	570,969		
政策評価結果の概算要求への反映状況		評価結果を踏まえ、政策目標の達成に向け、平成29年度も引き続き必要な予算を適切に要求することとした。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、使用適正化を推進し、安全性の向上を図ること				番号	I-7-1		(千円)
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策に必要な経費	489,409	490,292	
	● 2	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策の推進に必要な経費	120,555	116,900	
	● 3							
	● 4							
	小計					609,964	607,192	
対応表において◆となっているもの	◆ 1							
	◆ 2							
	◆ 3							
	◆ 4							
	小計							
対応表において○となっているもの	○ 1					<	><	>
	○ 2					<	><	>
	○ 3					<	><	>
	○ 4					<	><	>
	小計							
対応表において△となっているもの	△ 1					<	><	>
	△ 2					<	><	>
	△ 3					<	><	>
	△ 4					<	><	>
	小計							
合計						609,964	607,192	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	4,137,631 <28,103,372>	4,842,184 <80,634,662>	692,463 <78,486,146>	742,078 <89,435,383>	1,636,852 <97,680,339>
	補正予算（千円）	2,813,724 <11,521,655>	2,620,042 <23,868,996>	2,620,042 <2,920,259>		
	繰越し等（千円）	2,710,632 <42,244,647>	193,682 -<12,392,873>	2,620,042 <21,617,257>		
	計（千円）	9,661,987 <81,869,674>	7,655,908 <92,110,785>	3,312,505 <103,023,662>		
執行額（千円）		9,439,787 <81,485,824>	6,798,469 <89,905,839>	3,123,008 <98,691,349>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		政策として推進すべき事業については重点的に予算要求を行い、必要性がなくなった事業については廃止する、縮減可能な事業については見直しを行うなど、各事業の内容を精査した上で概算要求を行っている。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること					番号	I-8-1	(千円)					
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計					
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額						
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医療技術実用化等推進費	医療技術実用化等の推進に必要な経費	742,078	1,636,852						
	● 2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 60,243,749 >	< 60,243,749 >						
	● 3	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 27,750,854 >	< 35,366,573 >						
	● 4												
	小計					742,078	1,636,852						
<87,994,603> の内数					<95,610,322> の内数								
対応表において◆となっているもの	◆ 1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 1,440,780 >	< 2,070,017 >						
	◆ 2												
	◆ 3												
	◆ 4												
	小計					<1,440,780> の内数	<2,070,017> の内数						
対応表において○となっているもの	○ 1					< >	< >						
	○ 2					< >	< >						
	○ 3					< >	< >						
	○ 4					< >	< >						
	小計												
対応表において△となっているもの	△ 1					< >	< >						
	△ 2					< >	< >						
	△ 3					< >	< >						
	△ 4					< >	< >						
	小計												
合計						742,078	1,636,852						
<89,435,383> の内数						<97,680,339> の内数							

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない。	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算（千円）	18,693,261,248	19,325,312,920	20,051,649,181	20,378,754,817	20,853,306,693
	補正予算（千円）	8,095,410	5,699,850	1,667,640	0	
	繰越し等（千円）	6,851,005	0	-3,667,624		
	計（千円）	18,708,207,663	19,331,012,770	20,049,649,197		
執行額（千円）		18,691,042,480	19,313,996,369	20,027,787,962		
政策評価結果の概算要求への反映状況		【見直しの上増額】医療費国庫負担の自然増の関係。安定的な医療保険制度の運営を図るため。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること					番号	I-9-1		(千円)
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険給付に必要な経費	9,402,572,296	9,656,414,382		
	● 2	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	291,756,817	289,555,275		
	● 3	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の推進に必要な経費	3,347,476	5,428,845		
	● 4	一般	地方厚生局	保険医療機関等指導監督等実施費	保険医療機関等に対する指導及び監督等に必要な経費	1,087,759	1,236,858		
	● 4	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	8,718,934	8,702,883		
	小計					9,707,483,282	9,961,338,243		
対応表において◆となっているもの	◆ 1	一般	厚生労働本省	健康保険事業借入金諸費年金特別会計へ繰入	健康保険事業借入金諸費の財源の年金特別会計健康勘定へ繰入れに必要な経費	10,387,869	10,359,317		
	◆ 2	年金特別	健康勘定	保険料等交付金	保険料等交付金	9,147,581,999	9,366,765,708		
	◆ 3	年金特別	健康勘定	業務取扱費等業務勘定へ繰入	業務勘定へ繰入	23,685,585	25,255,895		
	◆ 4	年金特別	健康勘定	国債整理基金特別会計へ繰入	国債整理基金特別会計へ繰入	1,489,616,082	1,489,587,530		
	小計					10,671,271,535	10,891,968,450		
	O 1					<	><	>	
対応表において○となっているもの	O 2					<	><	>	
	O 3					<	><	>	
	O 4					<	><	>	
	小計								
対応表において△となっているもの	△ 1					<	><	>	
	△ 2					<	><	>	
	△ 3					<	><	>	
	△ 4					<	><	>	
	小計								
合計						20,378,754,817	20,853,306,693		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		生活習慣病対策や長期入院の是正等により中長期的な医療費の適正化を図ること				
評価方式		総合(実績)事業	政策目標の達成度合い		進展が大きくない	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算(千円)	24,901,092	22,919,367	21,944,632	22,524,281	23,886,136
	補正予算(千円)	-1,574,914	661,893	571,372	0	
	繰越し等(千円)	0	0	0		
	計(千円)	23,326,178	23,581,260	22,516,004		
執行額(千円)		23,006,842	22,544,026	22,461,111		
政策評価結果の概算要求への反映状況		高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病予防の観点から内臓脂肪型肥満に着目した特定健診・保健指導の実施を医療保険者に義務付け、中長期的な観点から医療費の適正化を推進している。平成25年度に実施されたモニタリングの実施結果等を踏まえ、予算要求を行っている。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	生活習慣病対策や長期入院の是正等により中長期的な医療費の適正化を図ること				番号	I-9-2		(千円)
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	医療費適正化推進費	医療費適正化の推進に必要な経費	22,514,072	23,875,927	
	● 2	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	医療費適正化の推進に必要な経費	10,209	10,209	
	● 3							
	● 4							
	小計					22,524,281	23,886,136	
対応表において◆となっているもの	◆ 1							
	◆ 2							
	◆ 3							
	◆ 4							
	小計							
対応表において○となっているもの	○ 1					<	><	>
	○ 2					<	><	>
	○ 3					<	><	>
	○ 4					<	><	>
	小計							
対応表において△となっているもの	△ 1					<	><	>
	△ 2					<	><	>
	△ 3					<	><	>
	△ 4					<	><	>
	小計							
合計						22,524,281	23,886,136	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること				
評価方式		総合(実績・事業)	政策目標の達成度合い		目標達成	番号
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算の状況	当初予算(千円)	1,992,789 <133,963,879>	1,882,706 <121,737,080>	1,362,988 <119,179,255>	1,862,364 <120,434,741>	1,862,380 <143,948,221>
	補正予算(千円)	-54,000 -<768,716>	233,280 <22,867,918>	0 <24,948,458>		
	繰越し等(千円)	0 -<213,375>	-106,272 -<22,008,013>	106,272 -<4,217,313>		
	計(千円)	1,938,789 <132,981,788>	2,009,714 <122,596,985>	1,469,260 <139,910,400>		
執行額(千円)		1,800,219 <132,967,143>	1,767,293 <122,192,216>	1,369,747 <139,621,558>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		保健師未設置又は1人設置市町村は年々解消する傾向にある等、保健師等の専門職の計画的な動員により地域保健従事者の確保が進展していると評価できる。また、研修等により地域保健従事者的人材育成が進んでおり、地域住民の健康の保持、増進及び地域住民が安心して暮らせる保健医療体制の確保が着実に図られていると評価できることから、引き続き地域保健従事者的人材確保及び資質の向上を図るために予算要求をする。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること				番号	I-10-1		(千円)					
整理番号	会計	組織／勘定	予算科目		事項	予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計					
			項	事項		28年度 当初予算額	29年度 概算要求額						
対応表において●となつているもの	● 1	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	保健所の地域保健活動の推進等に必要な経費	1,805,783	1,805,768						
	● 2	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	地域における保健医療体制の確保に必要な経費	56,581	56,612						
	● 3	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 2,019,000 >	< 2,019,000 >						
	● 4	復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 266,784 >	< 612,787 >						
	小計					1,862,364	1,862,380						
						<2,285,784> の内数	<2,631,787> の内数						
対応表において◆となつているもの	◆ 1												
	◆ 2												
	◆ 3												
	◆ 4												
	小計												
対応表において○となつているもの	○ 1	一般	厚生労働省本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 13,000,000 >	< 30,311,070 >						
	○ 2												
	○ 3												
	○ 4												
	小計					<13,000,000> の内数	<30,311,070> の内数						
対応表において△となつているもの	△ 1	一般	厚生労働省本省	業務取扱費年金特別会計へ繰入	業務取扱費の財源の年金特別会計業務勘定へ繰入れに必要な経費	< 105,148,957 >	< 111,005,364 >						
	△ 2												
	△ 3												
	△ 4												
	小計					<105,148,957> の内数	<111,005,364> の内数						
合計						1,862,364	1,862,380						
						<120,434,741> の内数	<143,948,221> の内数						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図るとともに、がんによる死亡者の減少を図ること				
評価方式		総合(実績)事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない。	番号
予算の状況	25年度		26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
	当初予算（千円）		15,429,326 <390,375>	12,171,308 <401,360>	10,667,705 <432,011>	10,466,156 <452,309>
	補正予算（千円）		4,413,418 <0>	607,791 <0>	502,667 <0>	
	繰越し等（千円）		-4,413,418 <0>	3,805,627 <0>	119,503 <0>	
	計（千円）		15,429,326 <390,375>	16,584,726 <401,360>	11,289,875 <432,011>	
	執行額（千円）		15,320,072 <376,769>	16,285,109 <398,010>	10,512,584 <429,846>	
政策評価結果の概算要求への反映状況		引き続き、生活習慣の改善等により健康寿命の延伸を図るとともに、がんによる死亡者数の減少を図るために必要な予算を要求した。				

政策評価調書（個別票2）

政策名	生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図るとともに、がんによる死者の減少を図ること				番号	I-10-2		(千円)					
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計					
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額						
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進対策に必要な経費	9,024,528	9,332,416						
	● 2	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進に必要な経費	1,441,628	1,526,476						
	● 3	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家試験実施に必要な経費	< 452,309 >	< 721,517 >						
	● 4												
	小計					10,466,156	10,858,892						
						<452,309> の内数	<721,517> の内数						
対応表において◆となっているもの	◆ 1												
	◆ 2												
	◆ 3												
	◆ 4												
	小計												
対応表において○となっているもの	○ 1					< >	< >						
	○ 2					< >	< >						
	○ 3					< >	< >						
	○ 4					< >	< >						
	小計												
対応表において△となっているもの	△ 1					< >	< >						
	△ 2					< >	< >						
	△ 3					< >	< >						
	△ 4					< >	< >						
	小計												
合計						10,466,156	10,858,892						
						<452,309> の内数	<721,517> の内数						

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること。					
評価方式		総合(実績・事業)	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-11-1
予算の状況		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額	
	当初予算(千円)	105,711	1,126,369	518,294	112,149	109,900	
	補正予算(千円)		88,051				
	繰越し等(千円)						
	計(千円)	105,711 <0>	1,214,420 <0>	518,294 <0>	460,148		
執行額(千円)		45,154	1,152,183	460,148			
政策評価結果の概算要求への反映状況		国の健康危機管理体制については、着実に整備されてきており、現在取り組んでいる政策を引き続き実施できるよう要求している。地域における健康危機管理体制の確立に向けた健康危機管理を担う保健所長等の人材育成についても着実に進んでおり、施策目標の一層の達成に向けて引き続き実施していくよう要求をしている。					

政策評価調書（個別票2）

政策名	健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること。				番号	I-11-1		(千円)
	予算科目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	● 1	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	保健所の地域健康危機管理活動の推進に必要な経費	65,000	65,000	
	● 2	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	健康危機管理の推進に必要な経費	47,149	44,900	
	● 3							
	● 4							
	小計					112,149	109,900	
対応表において◆となっているもの	◆ 1							
	◆ 2							
	◆ 3							
	◆ 4							
	小計							
対応表において○となっているもの	○ 1					<	><	>
	○ 2					<	><	>
	○ 3					<	><	>
	○ 4					<	><	>
	小計							
対応表において△となっているもの	△ 1					<	><	>
	△ 2					<	><	>
	△ 3					<	><	>
	△ 4					<	><	>
	小計							
合計						112,149	109,900	